

# 2023年(令和5年)度事業報告

(自：2023年4月1日／至：2024年3月31日)

公益財団法人 国際仏教興隆協会

## I. 当法人事業の特徴

今年度の当財団事業を、主な事業が展開されるインド、ビハール州ブッダガヤ 印度山日本寺を拠点とした宗教福祉事業について述べ、また、日本国内における事業の実施状況と現状について述べる。

## II. 今年度の運営と事業

2021年以降、コロナ禍の影響を受けて渡印が困難であったため、現地での大規模な法要や行事の開催が中止となっていたが、インド国内もコロナ禍以前の状況に戻り、日本寺事業は正常に運営することができた。特に2023年12月6日・7日の2日間に亘り印度山日本寺開山50周年・菩提樹学園45周年・光明施療院40周年記念行事が挙行できたことを本年度の慶事としたい。

印度山日本寺竺主に就任されて7年目を迎えられる北河原公敬・東大寺長老は、卓越した機動力と人徳をもって、当法人事業の啓発とその後援獲得に邁進され、着実な成果をあげて下さっていることを、先ずは特筆することとする。

その上で、事務局・役員一同は深甚の感謝申し上げつつも、現実の当財団の運営や、時代即応の広報、募財活動の転換や発展を、真摯に推考しなければならないとの認識を持っている。

## III. 今年度実施の公益諸事業の概要

### (1) 無料の幼児教育・初等教育事業

今年度初頭から通常通りの開園。

2023年度の菩提樹学園の在園児数は；

1 年次新入園児童数 = 2クラス：40名

2 年次進級児童 = 2クラス：34名

上述の人数に加えて、訓練入園クラス(週1回の通園)園児：40名が在籍し、2024年度の年少組に編入された。

#### 主な行事：

・花まつり(ブッダジャヤンティ)：2023年5月2日

日本寺本堂で園児ひとりずつお誕生仏への甘茶供養。本堂に展示された園児たちの絵画を鑑賞。

・運動会：2023年10月19日

園児たちの障害物競争や玉入れなどの競技やダンス加え、保護者や兄弟が参加できる競技を組み込んだ大規模な運動会の開催。

・創立45周年記念お遊戯会：2023年12月7日

12月6、7日に開催された日本寺開山50周年、菩提樹学園45周年、光明施療院40周年の記念行事の一環としてお遊戯会を開催。日本から式典に参列した約150名の観客の前でクラスごとにダンスや演劇を披露。また(公社)日本仏教保育協会高山理事長、(公社)全日本仏教婦人連盟加用稔子副会長、北河原公敬日本寺竺主からの祝辞や園児へのメッセージが披露された。

・ホーリー：2024年3月20日

色粉を掛け合って春の訪れを祝うホーリー。保護者や園児の兄弟たちも交えて開催。

・卒園式・終業式：2024年3月21日

今年度4月に年長組に編入された34名の内、長期無断欠席により除名となった1名を除き、33名が2月に実施した習熟テスト終え、卒園を迎えた。卒園児には小学校通学用のカバンや文具などを配布。また年度を通して欠席がなかった園児には、洋服を贈呈。

## (2) 無料の医療および防疫事業

2021年度から活動の拠点を菩提樹学園園舎内に移し、園児の栄養・健康管理や、地域の公衆衛生向上の為に活動を行っている。公衆衛生向上活動の一環として、園児に月1回の虫下しの投与や感染予防策としての手洗いの指導、爪切りなどを実施。また園児への栄養バランスの取れた給食やビタミン剤の投与などの栄養管理に努めている。2023年4月27日全園児を対象に医師による健康診断を実施。

## (3) 人文科学高等学術研究機会の提供

### ① International Buddhist Conference

日本寺開山50周年等の記念行事の一環として「ともに平和を願って」と題して2023年12月6日、日本寺講堂於いて佐々木閑花園大学特別教授による講演ならびに、佐々木教授、北河原竺主、中村理事長による鼎談を開催、約150名が聴講した。

### ②会場提供

2023年10月10日～18日、ブッダガヤで実施されたアメリカ・アンティオーク大学とカールトン大学共催の宗教学海外演習に於いて、日本寺本堂を座禅実習の場として会場を提供。

## (4) 付設図書館を拠点とする各国・地域の宗教文化に関する資料の収集と展示及び閲覧提供

①2023年12月6日仏教学東洋学研究所図書館 (IBOS) の落成に至る。故北條賢三大正大学名誉教授所蔵の仏教専門書など約3000冊に加え、駒澤大学・研究棟図書館より人文科学分野を中心とした多様な学術図書の寄贈を受けた書籍を中心に閲覧提供を開始。

② 付設図書館における収蔵図書や文書の「閲覧提供」に関しては、閲覧要求者の国籍・個人識別情報等に関して記録していない。

## (5) 現地の各国仏教寺院等、他の組織との合同行事の開催

### ① 2023年5月5日 ブッダジャヤンティ (Buddha Jayanti)

お釈迦様の誕生、成道、涅槃を一度にお祝いする国民の祝日。ブッダガヤ各国寺院の比丘、僧侶らが参加し大仏(Great Buddha)前から大菩提寺までお練り後、大菩提寺にて法要厳修。番地章夫師が印度山日本寺代表として参列。

### ②2023年12月8日 成道会

番地章夫師を導師に、大菩提寺(Mahabodhi Temple)に所属する比丘衆、日本寺元駐在僧らで成道会を厳修。

## (6) 各国仏教徒ならびに宗教団体・NGOとの交流のための研究会および集会の開催機会提供など

本年度内にこの事項に包括される事項なし。

## (7) 専門研究者および実践者による学術セミナー・シンポジウム等の開催

### ① 仏教文化会

宗教法人祐天寺との共催による同寺（東京都目黒区中目黒）を会場にして、写経を通して広く仏教を学び、ふれる為の僧侶による一般を対象とした仏教文化会をほぼ毎月開催。計10回実施（2023年9月は台風の接近により中止）。

開催日()は参加人数：2023年：4月15日(30名)、5月12日(30名)、6月9日(26名)、8月4日(25名)、10月21日(29名)、11月10日(32名)、12月15日(32名)、  
2024年：1月12日(29名)、2月9日(30名)、3月10日(29名)

## (8) 識字教育

菩提樹学園の園児を重点的に、様々な行事説明会や通達事項の趣旨説明など集会の機会を積極的に設け、その保護者や希望者を招集し、説明資料の朗読説明など、放課後の菩提樹学園の園舎において国語であるヒンディー語文字・語彙の理解広宣に努めている。

## (9) 世界遺産保全の諮問機関の一員としての諸会議参加活動

当財団現地法人役員1名をガヤ県行政長官(District Magistrate)によりほぼ隔月で召集されるUNESCO登録世界遺産ブッダガヤ大菩提寺(Mahabodhi Mahavihara)保全管理委員会(Bodhgaya Temple Management Committee)に委員(州首相指名常任委員)として派遣し、保全管理当局の一員として；

2023年：4月8日、5月27日、7月22日、9月23日、10月14日、11月11日、12月9日、

2024年：1月20日、2月24日、3月24日。

；以上開催の諸会議に出席。

## (10) 巡礼者参拝者等への便益の供与

当該事項にかかる対象者は発生しなかった。

## (11) 禅文化講座

本年度の現地での禅文化講座は2023年11月末から12月にかけて実施を予定していたが、担当講師の事情により開催中止となった。

## (12) その他

①日本寺来訪・参拝者数は、総計122,651人、その主体はインド国内からの参拝者とみられる。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
9,468	10,672	7,053	7,998	8,874	8,109	13,730	9,349	18,166	11,929	8,534	8,769	122,651

### ②ニュースレター発行

・2023年7月発行。

・2024年1月発行。

## IV. 今年度の庶務事項

### 1. 2022年度監事監査

2023年5月11日 於：当協会事務局会議室

## 2. 理事会

2023年5月31日 第35回理事会 於：当協会事務局会議室及びオンライン(Zoom使用)

2024年3月 4日 第36回理事会 於：当協会事務局会議室及びオンライン(Zoom使用)

## 3. 評議員会

2023年6月19日 第16回評議員会 於：当協会事務局会議室及びオンライン(Zoom使用)

## 4. 評議員選定委員会

2023年5月31日(評議員2名の辞任による補任評議員選任)

## 5. 事務局会議

2023年：5月12日、8月31日、10月6日、11月9日、12月27日

2024年：1月24日、2月20日

## 6. 部局会議

上記諸会議開催日と別項にて、および部局独自の設定により不定期的に随時開催

## V. 役員に関する事項（2024年3月31日現在）

役職	氏名	就任年月日	担当職務
評議員	尾井貴童	令和4年6月16日	法令及び定款に定める職務
〃	岸田一雄	令和2年6月15日	〃
〃	小山敬次郎	令和2年6月15日	〃
〃	丹羽義昭	令和2年6月15日	〃
〃	日比野郁皓	令和5年5月31日	〃
〃	古澤勝浩	令和2年7月6日	〃
〃	米田陽子	令和5年5月31日	〃
理事	安孫子虔悦	令和4年6月16日	法令及び定款に定める職務
〃	加藤朝胤	令和4年6月16日	〃
〃	佐藤雅彦	令和4年6月16日	〃
〃	高輪真澄	令和4年6月16日	〃
〃	高山久照	令和4年6月16日	〃
〃	千坂成也	令和4年6月16日	〃
〃	中村康雅	令和4年6月16日	〃（代表理事、理事長）
〃	西郊良貴	令和4年6月16日	〃
〃	花岡真理子	令和4年6月16日	〃
〃	丸山良徳	令和4年6月16日	〃
監事	小澤昌弘	令和4年6月16日	法令及び定款に定める職務
〃	鎌田勇夫	令和4年6月16日	〃
〃	木村匡成	令和4年6月16日	〃

## VI. 庶務に関する事項(2024年3月31日現在)

### 1. 人事

(1) 名誉会長	河村 建夫
(2) 名誉副会長	安田 暎胤
(3) 日本寺竺主	北河原 公敬
(4) 事務局の構成	
理事長	中村 康雅
事務総長	佐藤 雅彦
財務局長	安孫子 虔悦
総務局長	逸見 道郎
〃 次長	大工原 彌太郎
日本寺管理局長	大工原 彌太郎

- 医療局長 大工原 彌太郎  
(兼・図書館担当)
- (5) 事務局職員： 大工原 彌太郎 (本部総務担当およびインド法人総務および光明施療院)  
廣石 香里 (庶務担当)  
服部 光治 (会計担当)
- (6) 日本寺駐在員： なし
- (7) 現地雇用職員： ロプサン・グトゥップ・ラマ以下の在外国雇用関係にある職員総計  
20名在籍は職員名簿の備え有るも、国籍・氏名などここでの詳細  
記述省略

## VII. 現地法人役員 (2024年3月31日現在)

インド法 (1860年団体取締法 Society Registration Act 1860) により外国団体のインド国内における社会活動に適用される当法人の現地法人格

- |       |  |   |   |
|-------|--|---|---|
| 理事長   | Dipak Kumar Barua :                          | 現パーリ聖典協会 (Oxford University) 員 / 元同 4 人委員会<br>2022 年 9 月逝去により理<br>事長不在。   | (執行顧問会) メンバー、現同会インド代表、元カルカッタ大<br>学仏教学部長 & 教授、国家学術勲章 (バハラト・ラトナ) 受勲。<br>ブッダガヤ大菩提寺大塔管理委員会学術顧問。 |
| 常務理事  | Balmiki Prasad Singh :                       | (現・インド自然生態系環境保護学会々長。元世界銀行副総<br>裁、元インド政府内務大臣、元文部大臣 元シッキム州総督、<br>国立ナムギャル・チベット・ヒマラヤ学研究所 (ガントク) 所<br>長、サルナート高等チベット研究所 (単科大学) 学長、元イン<br>ド森林資源環境庁長官、ほか。 |   |
|       | ” S. Bhushan Jain :                          | 現・共和国最高裁判所・国家法 (憲法) 法廷判事。元内閣官<br>房長官 (4 期)、元在東京インド大使館公使 (2 期)。  |   |
|       | ” 大工原 彌太郎 :                                  | 公益財団法人国際仏教興隆協会・日本寺管理局長  |   |
| 理事    | Mahashweta Singh                             | ビハール州首相府顧問 (宗教学・民俗学)、ブッダガヤ大<br>菩寺大塔管理委員会委員 (州政府代表)、インド郵政電信<br>省顧問、元パトナ女子大学サンスクリット学科長。   |   |
|       | ” 逸見 道郎                                      |   |   |
|       | ” 安孫子 虔悦                                     |   |   |
| 評議員   | 高山 久照  |   |   |
|       | ” 千坂 成也                                      |   |   |
|       | ” Rajendra Pratap Singh (Ratan Singh) (事務総長) |   |   |
| 監事    | V. K. Karan :                                | 医師  |   |
|       | ” 日下 俊文                                      |   |   |
|       | ” 田中 光成                                      |   |   |
| 顧問弁護士 | Ram Balak Mahto :                            | 法廷弁護士 / 高等法院弁護士、州高等裁判所長官、元ビハー<br>ル弁護士会々長、元全インド弁護士会副会長   |   |
|       | ” Kumar Prasad Sinha :                       | インド公法弁護士  |   |

**VIII. インド国外資金調達法認可団体調達資金管理登録地執行委員会 (2024年3月31日現在)**

(Foreign Contribution Act of India -NGO Darpan registered Society Darpan local committee)

※ 委員長以下最少5名のインド居住者登録(Aadhar Registered PP)及びPan Registered(納税者番号登録)保持者と制定

委員長(President of Committee) : Mr. Rajendra Pratap Singh

事務長(Secretary) : Lobsang Ngudop

会計(Treasurer) : Bhaleshwar Yadav

評議委員(trustee) : Dr. Mahasheta Maharathi

〃 ( 〃 ) : Ms. Shoba Singha

**VIII. その他の法人に関する事項**

特に無し。

以上。

## 事業報告の附属明細書

該当事項はない。